

## カエデ剥ぎ板の天板とウォールナット剥ぎ板脚のテーブルについて

今回の依頼は天板がカエデの2枚剥ぎ板で、板足はウォールナット2枚剥ぎ板の天板と板足との接合を45度のトメ加工とするものです。

このテーブルはハウスメーカー様の打合せテーブルとして使用するものでカエデ、ウォールナットの無垢板は支給材で、オーナー様のご提案のちょっと斬新なイメージのテーブルです。

ここで心掛けたいのは天板と板足の接合部の45度のトメ加工部の補強の桁をあまり大きくせずにスッキリみせることです。



上のカエデ無垢板で2枚剥ぎの天板を製作しました。



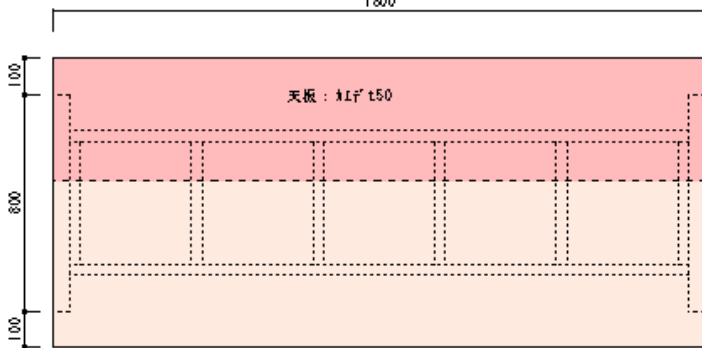
ウォールナットの2枚剥ぎ板で板脚を木取りました。

木取りの都合により下図のように製作することになりました。

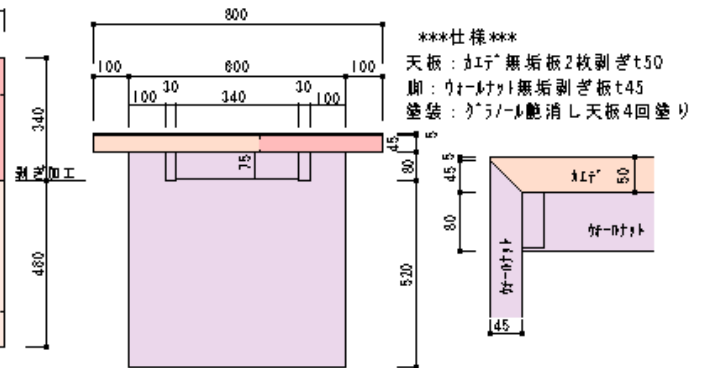
### 確定図 打合せテーブル

S=1/10

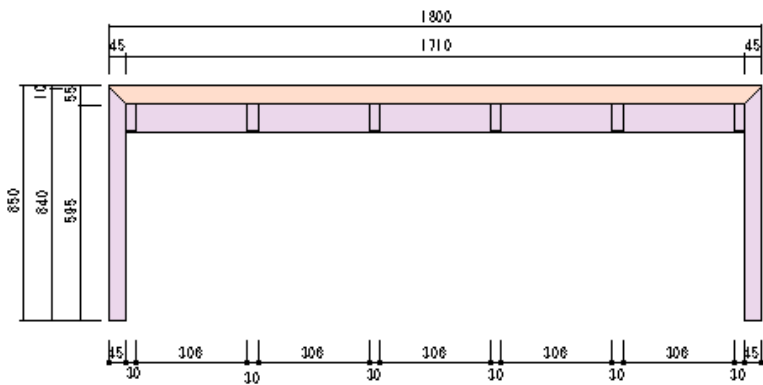
平面図



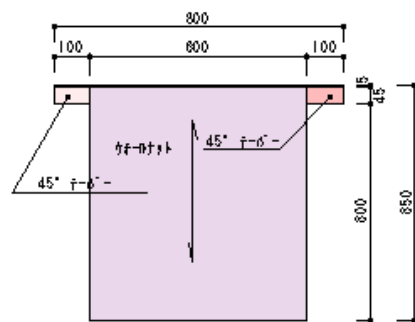
短辺断面図



長辺正面図



短辺正面図



榎木家具部  
 平成23年3月21日



天板と板足、補強材の取り付け状況です。

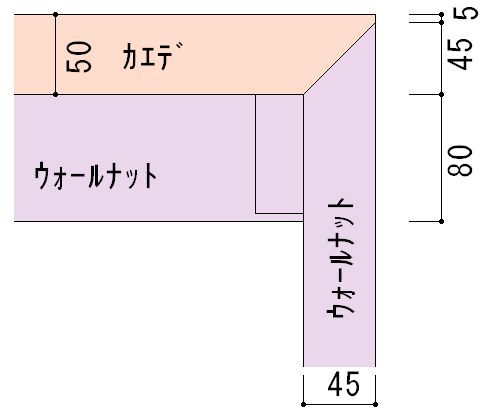
アジャスター付きです。







## 天板接合部詳細



この接合面はNCでカット、ダボ穴あけ加工して接合します。  
 天板厚 t50、板足厚 t45 でこの 5 mm 差（チリ）で多少接合し易くなります。  
 同じ板厚ですと接合角がピン角となり擦り合わせが大変です。



同じカエデ材でも色の差が当然ありますし、材料に余裕が無く天板の幅を揃えることが出来ませんでした。  
また、この色の差もデザインの一部に溶け込んでいるように思えます。



セット完了です。  
次に、以前に製作したこの形の原型をご紹介します。





天板、板脚はウォールナット1枚板です。

**W2300\*D900\*H720**

詳細は下記に検索して下さい。

”ウォールナット無垢1枚板で板足のダイニングテーブルの製作について“



タモ材のテーブルです。

補強材のみウォールナットを使用しました。

**W1500\*D720\*H700**

詳しくは下記に検索して下さい。

”タモ無垢1枚板のテーブルの製作について“

(株)マルダイ 家具部 Da・monde 鈴木

平成23年5月30日